

モニタリング分析の結果（10/28）

1 感染状況

<総括コメント（4段階）>

-  感染が拡大していると思われる
-  感染の再拡大に警戒が必要であると思われる / 感染が拡大しつつあると思われる
-  感染の再拡大に注意が必要であると思われる / 感染拡大の兆候があると思われる
-  感染者数の増加が一定程度にとどまっていると思われる

2 医療提供体制

<総括コメント（4段階）>

-  体制が逼迫していると思われる
-  体制強化が必要であると思われる
-  体制強化の状態を維持する必要があると思われる / 体制強化の準備が必要であると思われる
-  通常の体制で対応可能であると思われる

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を見据えた都の取組

➤ 東京 i CDCが取りまとめた対応方針を踏まえ、対策を展開

主な対策

1

受診・相談

- ✓ 医療機関にかかる仕組みを整備
- ✓ 受診につながる相談体制を整備
- ✓ 発熱相談センターの開設

2

検査体制

- ✓ 流行時を見据え、検査体制を拡充

3

保健所

- ✓ 保健所支援体制を強化

受診相談の流れ

発熱などの症状がある場合

かかりつけ医がいる

かかりつけ医へ
☎電話で相談

かかりつけ医がない

地区医師会のホームページ
などで医療機関を検索

地域の医療機関へ
☎電話で相談

東京都発熱相談センター
☎03-5320-4592

紹介された医療機関へ
☎電話で相談

かかりつけ医・医療機関の指示に従って受診

東京都発熱相談センターの開設

- 発熱等の症状がある方、「COCOA」から通知を受けた方からの相談に、ワンストップで対応

開設日時等

令和2年10月30日（金）17時
（24時間、土日祝日を含む毎日対応）

電話番号

発熱等の症状がある方：03-5320-4592
COCOAの接触通知を受けた方：個別に専用番号をお知らせ



検査体制の拡充

- インフルエンザ流行等を見据え、新たな検査需要を設定
- 関係機関と連携し、12月上旬までに検査体制整備

検査需要

ピーク時 約6.5万件/日

現在のPCR検査等の処理能力

通常時 約2.5万件/日

最大稼働時 約4.6万件/日 → 約1.9万件/日を拡充



保健所支援機能の強化【トレーサー班の拡充】

➤ 今後の感染者急増に備えるため、積極的疫学調査等を担う体制を拡充

- ・ 保健師、看護師、准看護師、事務職員を100名程度採用
- ・ 保健所支援拠点等に配置予定

スケジュール

10月30日（金） 募集開始

11月中旬採用予定

東京 i CDCからのWEBによる情報発信

➤ 東京 i CDCの「note」アカウントを新設（10月30日～）



URL https://note.com/tokyo_icdc

<主な発信内容>

- 感染症に関する様々な情報
- 国内外の最新の知見や研究の紹介
- 東京 i CDC専門家ボードの活動状況
- 東京都における取組み

新型コロナウイルス感染症対策



コロナもインフルエンザも

防ごう重症化
守ろう高齢者



手洗い



換気



マスク

新型コロナコールセンター

0570-550571 9時より22時まで
(土、日、休日を含む)

詳しくは東京都公式HPへ

「テレワーク月間」における都の取組

経営者団体・労働者団体と連携し、**官民一体**でテレワークを推進

各企業の実情に応じて

テレワークデー

テレワークウィーク

を設定

<モデル設定例>

11月

2020

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

テレワーク普及・定着に向けた集中的な取組

サテライトオフィス利用キャンペーン【11/2～30】

民間サテライトオフィスなど約500施設と連携した
キャンペーンを展開

<特典例> 1日無料体験や利用料割引など



テレワーク導入・運用課題解決セミナー

労働時間の管理や通信費負担などの課題解決セミナーの開催(全6回)

テレワークで働きたい方への就職マッチング会

企業説明会や就職面接会の開催(全3回)

都庁における取組（概要）

◆ テレワークウィークの設定

- ・各局が2週間設定し、原則週3回以上テレワークを実施

※ 現在都では、原則週2回以上実施中

◆ コア日の設定

- ・各局等が2日間設定し、職員全員がテレワークを実施

※ 感染症対策業務への従事職員等を除く

◆ チャレンジメニューの実施

- ・これまでの取組で見えた課題を踏まえ、原則1項目以上、各局が自主的にメニューを設定（ウィーク中は2項目以上）

例：各職場でWEB会議を用いたミーティングを週1回以上実施

東京都新型コロナウイルス感染症対策サイトが グッドデザイン大賞候補（ファイナリスト）に選出

東京都
新型コロナウイルス感染症
対策サイト

多言語対応選択メニュー
Lang: 日本語

▼ 都内の最新感染動向

- 新型コロナウイルス感染症が心配なとき
- 新型コロナウイルスの感染が判明した方へ
- 新型コロナウイルス感染症の患者発生状況に詳しくあるご利用
- ご家庭でのマスク等の捨て方
- お子様をお持ちの皆様へ
- 都民の皆様へ
- 企業の皆様・はたらく皆様へ

東京都新型コロナウイルス感染症対策本部
総務部 新型コロナウイルス感染症 支援情報ナビ

都民利用施設・都主催イベントに関する情報

東京都における滞在人口の増減

感染状況・医療提供体制の分析

東京都では、都内の「感染状況」と「医療提供体制」を2つの柱として7つのモニタリング項目を設定しています。毎週、専門家による状況分析を項目ごとに行い、都内の感染状況と医療提供体制それぞれについて「総括コメント」として4段階で評価します。10月21日付の総括コメントは以下のとおりです。

> 最新のモニタリング項目の分析・総括コメントについて

感染状況 医療提供体制

感染の再拡大に警戒が必要であると思われる

体制強化が必要であると思われる

自分や家族の症状に不安や心配があればまずは電話相談をどうぞ 相談の手順を見る

▼ モニタリング項目 ▼ その他 参考指標

検査陽性者の状況

陽性者数(累計)	30,456人
入院	951人
軽症・中等症	921人
重症	30人
宿泊療養	263人
自宅療養	177人
入院・療養等調整中	241人
死亡	451人
退院等（療養期間経過を含む）	28,373人

報告日別による陽性者数の推移

10月28日H別毎（前日比+18人）

発症日別による陽性者数の推移はこちら

日別 累計



GOOD DESIGN

主催 公益財団法人
日本デザイン振興会

令和2（2020）年10月30日（金）

新しい日常 正しく予防

感染しない、させない。

こまめに
手洗いをする



タオルや歯みがきの
コップなどは
共有しない



大皿料理は避け、
一人分ずつ
盛り付ける



ドアノブや電気の
スイッチなどは
こまめに消毒する



定期的に
換気をする



目、口、鼻など
ウイルスが入る部位を
できるだけ触れない
ようにする



会話をする時は
家でもマスク



【高齢の方の感染予防】

対面では
長時間
話さない



【高齢の方の感染予防】

外出時は、
虹のステッカーの
お店で!

